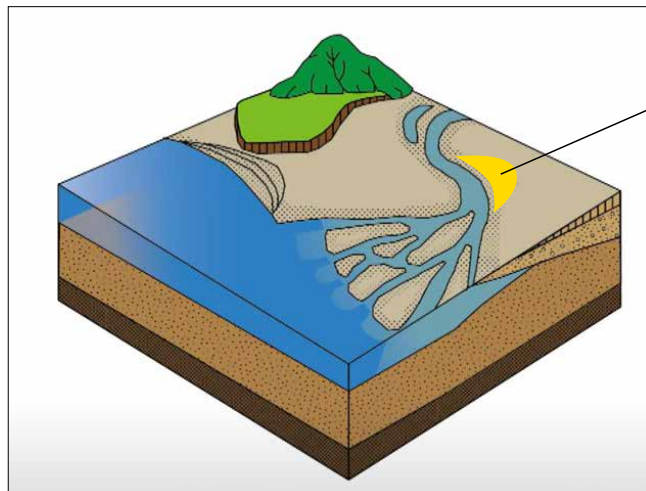


し ぜん て い ぼう 自然堤防

明和町には祓川^{はらいがわ}、笹笛川^{ささふえがわ}、大堀川^{おおほり}が流れており、海浜部に近づくとき、海岸平野により何度も曲がりくねった流路^{りゅうろ}となります。この流れによって河川に沿って土がたまり、わずかな高まりができます。これを自然堤防といいます。

自然堤防は平野部の河川でみられる地形で、川が増水^{ぞうすい}するような日でも氾濫しにくくなっています。明和町内ではこの自然堤防が大淀、下御糸地区などで形成され、その上に集落が作られています。



自然堤防

祓川沿いにある
自然堤防



キーワード：自然堤防